



平成28年新春メッセージ

## ～兵庫創生に挑む～



新年あけましておめでとうございます。

国内では急速な人口減少・少子高齢化、世界では地域紛争が激化する一方で、国境を超えた経済の一体化が進展しています。内外とも変化の激しい今、兵庫においても、新たな発展の枠組みが求められています。

昨秋、本県は、5年間の地域創生戦略を策定しました。今後50年で100万人以上の人口減少が見込まれます。少子化と高齢化も年々進行します。その中でも兵庫が活力を保ち、将来への希望を持てる地域を目指さねばなりません。それだけに、地域の多様な資源を最大限に活用して、ふるさと兵庫を愛する人々とともに、「安全安心で元気なふるさと兵庫」を創らねばなりません。

第一は、安全安心の確保。安全こそが県民生活と社会経済活動の基です。ハード・ソフト両面から防災・減災対策を進め、危機に強い地域を創ります。また、医療、福祉の更なる充実により、安心して暮らし続けられる体制を整えます。

第二は、多彩な人材が活躍できる社会づくり。女性、若者、高齢者、障害者の一層の社会参加を促します。そのためにも、子育て環境の整備や、個性を伸ばす教育に努め、県民一人ひとりの自己実現を目指します。

第三は、活力あふれる地域づくり。科学技術基盤を活かした新産業の創出、大都市近郊を活かす農林水産業の確立など、産業の競争力強化に取り組みます。また、高速道路網の整備、広域観光圏の形成などにより、内外との交流の拡大につなげます。

未来は、私たちの手で変えられる。

そのため、戦略では、自然増や社会増対策を行うとともに、人口が減る中でも実質的な経済成長を実現するという目標を掲げました。地域、地域の持つ多様な資源を活かしつつ、兵庫としてのまとまりを發揮する「多様性と連携」を基本に、皆さんと共に挑みます。「兵庫創生」に向けて、さあスタートを切りましょう。

各地域 資源を活かし連携し めざすは兵庫の新しい展開

兵庫県知事

井戸敏三

## 神戸国際支縁機構(KISO)季刊誌

【発行人】 岩村 義雄 <携帯 070-5045-7127>  
【事務局】 〒655-0049 神戸市垂水区狩口台5-1-101  
Tel(078)782-9697 Fax(078)784-2939  
E-mail:kiso@mbe.nifty.com  
【石巻支所】 阿部 捷一  
〒986-2121 宮城県石巻市渡波町3-5-37  
Tel(0225)24-3107  
E-mail:cp.abe@royal.ocn.ne.jp  
年4回 2月、5月、8月、11月  
購読料 一部320円+送料80円(年ぎめ 1,600円)

（社）神戸国際支縁機構  
理事長 岩村 義雄



阪神・淡路大震災から21年経過。昨年は災害が日本のみならず、世界各地で発生しました。バヌアツ、ネパールや鬼怒川

震災復興・再開発に失敗した神戸市田区、「借り上げ復興住宅」の強制退去共済制度から漏れた被災者。「終の棲家」

として住めない高齢者を切り捨ててはいけません。月日が経つと、もうボランティアがやることはないという声も耳にします。キンギ牧師は「後世に残るこの世界最大の悲劇はあしき人の暴言や暴力ではなく、善意の人の沈黙と無関心だ」と言

いました。つまり「風化」とは「無関心」です。阪神・淡路大震災の時も、「支え合い」「助け合い」「向き合い」があちこちで見られました。心のつながりがユートピアの場主義に基づいています。「あなたがたはどう思うか。ある人が羊を百匹持つていて、その一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を山に残しておいて迷い出た一匹を捜しに行かないだろうか」（マタイ十八・12）。

大震災を風化させない、忘れない、のちを重視するから現場に足を運ぶのです。60回訪問している宮城県石巻市渡波にもおられます。全壊住宅の在宅被災者は今、仕事もなく、蓄えもなく、身寄りもありません。お会いしました。「先月、世界防災会議で仙台に行つてみて日本はまた元の木阿弥に戻つて、物質繁榮を追い求めていた状況には残念でした」と率直に語られました。今年も救済制度から漏れ落ちた人々を大切にする年にしていこうと祈ります。

**ヤマザキ**  
世界のパン  
ヤマザキ

株式会社 チュチュアンナ  
代表取締役社長  
上田 利昭  
tutu,anna

**MIYOSHI**  
ミヨシ石鹼株式会社  
〒130-0021  
東京都墨田区緑3-8-12  
TEL 03-3634-1341

想いをかたちに 未来へつなぐ  
**TAKENAKA**  
竹中工務店  
〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13  
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

2015年11月23日、24日、無農薬、有機のツヤヒメの稲刈りです。石巻では4回目です。農機コンバインを使わずに、ノコカマを用いて、手で刈り取ります。昔ながらの農法です。「education」(英語エデュケーション)日本語「教育」の語源はラテン語「エデュカティオ」「[子ども]」(ギリシア語「パイディオン」+「導く」(アゴー)に由来します。エデュケーションは大人から子どもへの「一方通行ではなく、「子どもたちの資質を引き出す行為」に関係します。

現地の新聞「石巻かほく」(2015年10月23日付)は、「神戸の学生ら6人と石巻在住の外国人親子、石巻市流の私立万石浦幼稚園年長児60人が協力した」と三段抜きで報道しました。「稲刈り」の体験は園児にとり、未知の体験です。田園、あぜ、小川の中での自然への畏怖、ノコカマをもつて苦労が伴う行為は学校教育、家庭教育、地域教育では得られません。現場で出会うゲーム、スマホなど電子製品に囮まれて育っています。田んぼで身体全体で受けとめが慣れてきます。現代つ子は指先の器用さだけを競うゲーム、スマホなど電子製品に囮まれる体験を知らなさすぎます。自然体験が貧しい時代に、里山・田園・里海で擦り傷をして、絆創膏をはつたり、赤チンを塗るという体験は時代に逆行しているではありません。むしろ心の豊かさを拓げる貴重な体験になっています。

北川禮子園長は田植え、稲刈り、脱穀、餅つきなどを園児に挑戦させます。「体験」を重んじる方針に応じる幼稚園は恵まれています。初日は、石巻市在住のフィリピン人、中国人、アメリカ人たちが家族そろって稲刈りの助つ人として来てくださいました。国際色豊かです。驚いたことに、小学生、それも低学年のかわい子が鋸カマを上手に使って、サクッと稲の束をかります。聞いてみたらストレイカーのみのりをかります。聞いてみたらストレイカーのみのり

ちゃんとは昨年、同じ場所で、万石浦幼稚園の年長組で稻刈りを体験していたのです。たつた二度二年前にしたのですが、大人のよう上手に刈る姿には目を見はりました。

年少組であつた斎藤明治君（6歳）は積極的に稻をだれよりも長く、刈り続けました。父親のギルバートさんも目を細めて見ていました。天日干しした無農薬、有機のツヤヒメは、11月24日、「田・山・湾の復活」収穫祭に用いました。丹野典彦さんから提供された生のり、牡蠣で調理したかき汁、生のり汁や、鹿肉汁を今年も味わいました。園児たちは自分たちで海苔をまいておにぎりをつくり、楽しみました。

連載「むかし、むかし」（その七）

阿部 捷一

石巻の歴史より

沢田村（現石巻市）苔の浦の毘沙門堂は、安倍の貞任の守り本尊であるという言い伝えがあり、村の開祖としてあがめられている。安永風土記には、沢田村代数お百姓五代相続、四代相続など阿部姓が三軒あつたと記載されている。安永は1772年から1780年までである。安倍貞任征伐の時から722年以上も経過している。その当時の出来事は、時間の闇に飲み込まれている。当時の中央政権で起きたことが地方で、我がことのように語り継がれてきたものであろう。

それにしても、討たれたはずの逆賊安倍貞任・宗任が英雄視されて伝えられているのは不思議である。この地に安倍（阿部）姓が多いのも不思議である。伝説から歴史の事実を引きだすことは出来ないが、まったく根拠がないと言ふ事も出来ない。安倍貞任・宗任は当時の中央政権に逆らつた東北の英雄なのかもしない。

## 連載「むかし、むかし」(その七)

石巻の歴史より 阿部 捷一

れてきたものであろう。  
それにしても、討たれたはずの逆賊安倍貞任・宗任が英雄視されて伝えられているのは不思議である。この地に安倍(阿部)姓が多いのも不思議である。伝説から歴史の事実を引きだすことは出来ないが、まったく根拠がないと言ふ事も出来ない。安倍貞任・宗任は当時の中央政権に逆らった東北の英雄なのかもしけど。

連載「むかし、むかし」(その七)  
石巻の歴史より 阿部 捷一

沢田村(現石巻市)苔の浦の毘沙門堂は、安倍の貞任の守り本尊であるという言い伝えがあり、村の開祖としてあがめられている。安永風土記には、沢田村代数お百姓、五代相続、四代相続など阿部姓が三軒あつたと記載されている。安永は1772年から1780年までである。安倍貞任征伐の時から722年以上も経過している。その当時の出来事は、時間の闇に飲み込まれている。当中央政権で起きたことが地方で、我がことのように語り継が

ちゃんは昨年、同じ場所で、万石浦幼稚園の年長組で稲刈りを体験していたのです。たった二度、一年前にしたのですが、大人のよう上手に刈る姿には目を見はりました。年少組であった斎藤明治君(6歳)は積極的に稲をだれよりも長く、刈り続けました。父親のギルバートさんも目を細めて見ていました。天日干しした無農薬、有機のツヤヒメは、11月24日、「田・山・湾の復活」収穫祭に用いました。丹野典彦さんから提供された生のり、牡蠣で調理したかき汁、生のり汁や、鹿肉汁を今年も味わいました。園児たちは自分たちで海苔をまいておにぎりをつくり、楽しみました。



収穫祭「石巻かほく」 2015年12月3日付

法律相談初回無料。  
お気軽にご相談下さい。

**宮永法律事務所**

みや なが たか し まつ だ やす お  
弁護士 宮永堯史 弁護士 松田康生

〒650-0016 神戸市中央区橘通1-2-14  
TEL 078-251-1225 FAX 078-251-1220

特定非営利活動法人  
み も ざ  
TEL 078-262-0460

---

医療・保健介護・  
福祉・教育に関する事業  
共生社会の実現



収穫祭「牡鹿新聞」 2015年11月27日付  
宮城県石巻市渡波における第4回目の収穫祭



## 今年もサンタクロースで祥心会の各施設を訪問

吉川 直子(第39次、59次)

午後は障害者施設をサンタクロースの衣装でケーキを持って訪れていました。入所者の皆さんがとても喜んでくれてうれしかったです。4ヶ所の施設はどこも整ったきれいな所で、作業所や併設されている店もあり、就労の場所があるのはとてもいいと思いました。岩村代表は独居老人や、会えませんでしたが、路上生活者たちとも知り合いで、銭湯でもコミュニケーションをとってネットワークを広げておられるのでとても感心しました。



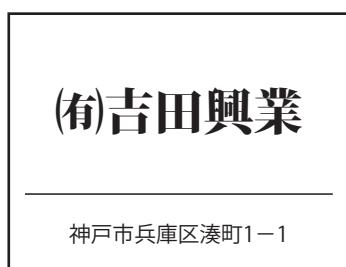
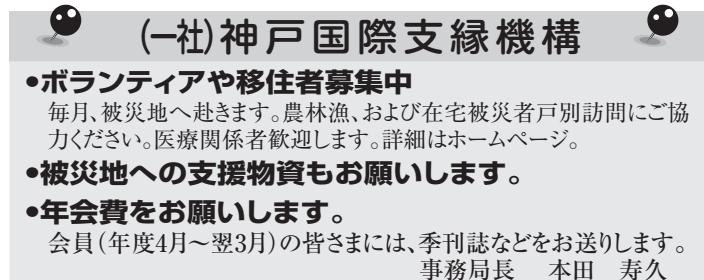
「石巒日日新聞」 2015年12月24日付



クリスマス会を開くのにコストコもご協力  
いただきました。



## あしなが育英会石巻レインボーハウスでの クリスマス会



「石巻かほく」 2015年12月24日付



クリスマス会(黄金浜会館)「牡鹿新聞」 2016年1月1日付

## 高齢者の万引き増加の一途

震災で孤独化生活困窮

男性の孤独死もありました。入居者の高齢化は放っておくことができません。<sup>35)</sup>

2015年の国勢調査によると、石巻市の人団は14万7236人。減少に対して、観光、移住、一次産業の担い手を増やすことが急がれています。被災地だけの問題とが急がれています。被災地だけの問題ではありません。住人がいなくなる、仕事ではありません。

本では2014年に1697人が栄養失調で亡くなっています。日に5人弱の人々が餓死しているのです。2015年10月5日、宮城県石巻市の復興公営住宅で60代

# 連載「田・山・湾の復活」(その十) 人口減社会を変える 岩村 義雄

## 連載「田・山・湾の復活」(その十)

人口減社会を変える 岩村 義雄

岩村 義雄

## 高齢者の万引き (「石巻日日新聞」 2015年11月14日付)

年	国勢調査人口 (西脇)	社人研推計人口 (人口)
1920	102,953	102,953
1940	137,327	137,327
1950	171,858	171,858
1960	180,012	180,012
1970	176,363	176,363
1980	186,578	186,578
1990	160,825	160,825
2000	149,493	149,493
2010	130,211	130,211
2020	125,903	125,903
2030	119,437	119,437
2040	109,021	109,021
2050	92,411	92,411
2060	77,029	77,029

人がいなくなるとお店も姿を消し、大型量販店が増え、日本中どこでも見られる個性のない光景になります。震災前から核家族になり、石巻市の1世帯当たりの人数は2.59人です。介護、福祉、ケアが必要な高齢者が増えているのに、反比例するかのように介護者が減っています<sup>36)</sup>。宮城県は47都道府県の中で介護者数は最下位です。「本当に困ってるべー」、自分から困ってるなんて言えないのつ」と吐露する在宅被災者がいます。制度が差し伸べる手からどんどん漏れ落ちている人々はどんなに周囲の環境が復興しても自分の力だけでははい上がれません。生きるいのちに対するやさしさが人口減社会を乗り

年	人口ビジョン (千人)	社人研推計人口 (千人)
1920	102,953	102,953
1945	137,327	137,327
1950	171,858	171,858
1960	180,012	180,012
1970	176,363	176,363
1985	186,578	186,578
1995	160,825	160,825
2005	149,935	149,935
2015	149,499	149,499
2030	130,211	130,211
2040	119,437	119,437
2050	109,021	109,021
2060	100,987	100,987
2070	92,411	92,411
2080	77,029	77,029



ご協力を感謝します。(敬称略)

2015年10月18日～2016年1月15日

遠藤トシ江(2)、垂水朝禱会、神戸国際キリスト教会、岩村義雄(3)、本田寿久(2)、後藤信博、毛藤智夫(2)、島内糸夫、株吉原金属、具正一(有)吉田興業、吉田明、本田み代、  
兵頭晴喜、保田薰、本田哲郎、藤本英樹、藤丸秀淨、酒井彰、酒井久美子、宮道道夫、  
宮本友介、宮坂信章、樋口進、森祐理、武本泰、西上千栄子、屋崎ユリタ教会、中島信光、  
佐藤金一郎、万石浦幼稚園、ミヨン石鹼株式会社、玉の肌石鹼株式会社、阿部純子、  
小野寺脩【修空館館長】、河内常男、河内宣子、白承豪、前哲夫、水沼幸三、大鶴勝、  
北村徹、佐谷文子、日野謙一、山崎製パン株式会社、大江良一、山内一郎、磯辺基博、  
吉田徳夫、白瀬小一郎、千葉幸一、永野由子、永野真理、金澤和夫、萩本義郎、小野獎、  
村上タ力、小さされた人々のための福音講座、石川満澄、石川久子、古川直子、庄司慈明、  
古川和子、原田洋子、岩崎謙、勝村弘也、神戸朝鮮高等学校、黄成鶴、宮本博美、北村恭男、  
中山敬一郎、KISO牧場、青木秀雄、在日大韓基督教会神戸教会、森田美芽、中道澄香、  
左成和郎、西川一樹、有川純子、近藤春樹、宮本太太郎、日本基督教団岡本教会、  
沖縄パブテス連盟アルア教会、木村寛治、岩村カヨ子 計804,000P

本教云、  
計804,000円

炊き出し用にコメ、野菜、水などのご協力を感謝します

耕支縁の岸本豊氏、フードバンク関西から炊き出し用の野菜など。豊原正尚副会長、西宮公同幼稚園(菅澤邦明牧師)、難波良弘さんから餅つき大会用にもち米。横山豊宥住職、勝村弘也氏から米、渡波収穫祭用にミヨン石鹼、ミツワ石鹼株式会社から固形石鹼、コストコからチョコレート等、古川直子コンサル、愛編クラブ(坂上順子代表)から厚手靴下、玉の肌石鹼株式会社の三木晴雄社長は70ロールのクリスマスケーキ、宮城県石巻市渡波の遠藤伸江さん、鈴木健一氏、阿部勝氏から野菜類に感謝申しあげます。

バヌアツ献金

の野慶子・佐藤金一郎・万石浦幼稚園・石川清久・北村徹・白方誠彌・石巻こども保育園・  
小さくされた人々のための福音講座・古川直子・庄司慈明・酒巻喜代香・北村恭男・青木秀雄・  
久原満里子・坂牧ゆづる **目標780万円** 計85,971円 不足額5,926,954円

## ネパール献金

的野慶子、佐藤金一郎、万石浦幼稚園、阿久津正幸、北村徹、白方誠彌、藤本英樹、石巻ひがし保育園、小さくされた人々のための福音講座、石川久子、庄司慈明、酒巻喜代香、山口真子、能野千秋、北村共一、青木秀雄、牧松ゆうす

目標270万円 計186,971円 不足額1,719,318円

編集後記

### ★ネパール便り

◆本邦支援団体  
神戸国際支援機構の代表の奥さまの回復を祈っています。ダラムサリでは家族5人がやっと入れるトタンの仮設住宅がずっと並んでいます。ようやく電気が通りましたが、みんな自分の家のことより子どもたちが学校へちゃんと行けるように願っています。あの地震で動けない身体になってしまった父親は行き詰まっています。子どもが4人以上ですと教育費もなかなかたいへんです。次はいつ来られますか。村の衆からよく聞かれます。お大事になさってください。  
ハリ・マハラジャン

◆ ★バスアツ便り

ピーター・アイザック